

# 静岡市監査委員会議記録

会 議 令和2年度 第5回 監査委員定例協議会

開催日時 令和2年9月2日（水）午前9時15分～10時15分

出席者 監査委員 村松 眞、白鳥三和子、山根田鶴子、山本 彰彦  
事務局長 森井 聡  
書 記 小倉 淳司  
白鳥 浩司、山田 裕、稲葉 典子  
石川 修之、山本 和延、神山 悟  
新海 拓也、望月健司郎、杉村 浩史

---

## 会議内容

### 1 開会宣言 小倉次長

### 2 例月現金出納検査等（7月分）

各会計の担当係長から、会計毎の予備検査結果について、現金出納が適正に処理されている旨の報告があり、その後、監査委員による質疑を実施した。

#### （1）説明者等

- ア 各種会計 石川係長（監査第2係）
- イ 病院事業会計 新海係長（監査第3係）
- ウ 水道事業会計 白鳥次長補佐（監査第1係）
- エ 簡易水道事業会計 白鳥次長補佐（監査第1係）
- オ 下水道事業会計 石川係長（監査第2係）

#### （2）発言等

- ア 各種会計  
特になし

- イ 病院事業会計  
特になし

ウ 水道事業会計

(白鳥委員)

雑支出の内容はどのようなものか。

(事務局)

水道料金の還付によるものである。

(白鳥委員)

先月も雑支出が42万円程度あったが、これからも継続的に計上されるものなのか。

(事務局)

還付があればその都度発生するものであるため、必ずしも毎月あるとは限らない。

エ 簡易水道事業会計

特になし

オ 下水道事業会計

(白鳥委員)

金融機関の残高証明について、「この証明書は預金の一部証明です。」と記載があるが、一部証明ではなく全部の証明をもらうことはできないのか。

(事務局)

現在、上下水道局の方で金融機関に確認を行っている。

3 協議会議事

(1) 協議事項

ア 協第19号 令和元年度井川財産区会計歳入歳出決算審査意見書について

① 説明者 石川係長

② 要 旨 議案集により説明

③ 発言等

(白鳥委員)

運営基金が取崩しにより減少したとあるが、基金を取り崩した場合、それは何に使われているのか。

(事務局)

取崩額は歳入に含まれ、歳出の財源の一部となる。

④ 結 果 各監査委員が復命内容を吟味した結果、当該意見書は品質管理方針に規定された達成すべき水準を満たしていることを確認した。

村松代表監査委員から承認の可否について諮ったところ、全員一致で承認された。

イ 協第20号 令和元年度両河内財産区会計歳入歳出決算審査意見書について

① 説明者 石川係長

② 要 旨 議案集により説明

③ 発言等 特になし

④ 結 果 各監査委員が復命内容を吟味した結果、当該意見書は品質管理方針に規定された達成すべき水準を満たしていることを確認した。

村松代表監査委員から承認の可否について諮ったところ、全員一致で承認された。

(2) その他連絡事項

ア 財政援助団体等監査の資料配付について

・・・・・・・・石川係長が説明

イ 令和2年度第4回定例協議会及び令和2年度第1回臨時協議会の議事録の公表について

・・・・・・・・白鳥次長補佐が説明

ウ 9・10月の日程について

・・・・・・・・小倉次長が説明

4 閉会宣言 小倉次長